

六萬寺だより

発行 六萬寺保存会
編集 六萬寺保存会事務局
第 1 号
平成 27 年 12 月 24 日



六萬寺保存会会長
陶山 稔

保存会会長におきかけ

今年もあと僅かとなりま
した。このたびの六萬寺保存
会設立にあたりましては、地
域の皆様をはじめ、多くの
方々よりご理解いただき誠
にありがとうございました。
六萬寺は、郷土の貴重な文
化財です。後世に伝えること
は私たちの使命でもありま
す。
こうした思いに「ご苦労さ
ま」とのお声で入会下さった
個人会員様。「がんばってく
ださい」と資金面で支えてく
ださいと団体会員様。目標
の「高松市文化財登録」に向
けて大きな力になると信じ
ています。今後とも皆様に親
しまれるよう活動してまい
りたいと思いますので、どう
か温かいご支援ご協力を
願います。新しい年が皆様
にとりまして幸せ多いことと
お祈り申し上げます。

六萬寺ってどんななんな？

六萬寺の歴史①

六萬寺の成り立ち

創建から

今から約1280年
前の天平二年(730
年)聖武天皇が讃岐の国
主高晴公に禄を増し、新
たに領地六万戸を御下
賜になりました。高晴公
は大変喜び、国家の豊穰
を祈り大恩に報いるた
め牟礼の郷に寺院を建
立しました。これをお聴
きになられた帝より『国
豊寺』という寺号の勅額
と新羅王から献上の阿
弥陀仏を本尊にせよと
賜ったのが寺の始まり
であると伝えられてい
ます。



本堂



ご本尊阿弥陀如来
安徳天皇御尊儀厨子

その後40年ほど経って
宝亀年中(770~780
年頃)に国内に流行した疫
病を鎮めるため当寺にて
一大祈禱会を修したとこ
ろただちに治まりました。
これを喜んだ高晴公は六
万戸の領民に一戸一軀の
銅の仏像を奉納せしめた
ため六萬寺と呼ばれるよ
うになりました。
その霊験あつて以来、多
くの信心を集め七堂伽藍
を備え42の枝院を擁す、
今の琴電八栗駅から大町
駅におよぶ壮麗な寺院
となりました。延暦年中
(西暦782年~805
年)には弘法大師が御行脚
中に当山にお留まりにな
られて、千手観音様の御像
を刻み、八栗の嶽に安置し
当山の奥の院と定められ
たのが現在の八栗寺であ
ります。

六萬寺

伝来の渡来仏

六萬寺には3体もの
渡来仏とみられる金
銅仏が伝わります。宝
亀年間に奉納された
6万体的小仏像のう
ちの3体にあたり、貞
享5年(1688年)
に村民が当山付近か
ら掘り出した薬師の
金銅仏が寺宝として
伝えられていたと六
萬寺の縁起にありま
す。



宝物紹介

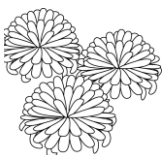
左：中国北魏もしくは梁
6世紀 高9.2cm

中：朝鮮 新羅
6~7世紀 高9.2cm

右：朝鮮 統一新羅
7世紀 高6.6cm

この伝承が史実かど
うかは明らかではあ
りませんが、古くから
六萬寺に金銅仏が伝
えられていたのは確
かなようです。写真の
3体のうち中央の1
体は6世紀末から7
世紀前半の新羅の作。
右の1体は7世紀統
一新羅の作。左の1体
は6世紀前半の仏像
の様式を示していま
す。これらの仏像は日
本に仏教が伝来し、広
まっていった様子を
伝えるもので全国的
に見ても大変価値の
あるものです。現在、
大阪大学大学院藤岡
穰教授による詳細な
調査研究がすすめら
れています。

香川県立ミュージアム寄託





平成 27 年
9 月 23 日
於 六萬寺



毎年秋分の日に行われ、高松市の無形民俗文化財にも指定されています。
真紅の化粧まわしをつけた、子どもたちが一人の型、二人一組で行う型、土俵入りなどを鎮守・愛宕権現に神相撲の型を奉納し、五穀豊穡と子どもたちの健やかな成長を祈願して奉納しています。

千年以上続く伝統行事
「田井の子供神相撲」

今年度は15人の田井地区を中心とした小学生力士たちが勇壮に相撲の型を奉納してくれました。
卒業力士インタビュー
質問①神相撲で一番思い出に残っていること②田井のここが好き!③将来の夢

☆池田翔悟君
①練習の通り間違わずできたこと

②六萬寺控室(待ち時間)
③画家、漫画家、小説家

☆塚原裕樹君
①テレビのインタビューなど

②川原(駄菓子屋)、牟礼北小学校とも近いこと

③格闘家

☆藤尾有佑君

①動作を覚えるのが難しかったこと

②のどかな所

③公務員

☆松田良樹君

①卒業力士だけが参加できる3人の型

②自然が沢山有る

③ゲームクリエイター

卒業力士の皆さんお疲れ様でした!この経験を糧にして、彼らの未来に沢山の幸せがありますように。

六萬寺 年間行事

| | |
|----------|---------------------------------|
| 1月 1日~3日 | 初詣 客殿にて甘酒お接待 8:30~16:00 |
| 4月 1日~8日 | 花まつりイルミネーション 19:00~21:00 |
| 5月 第2日曜日 | 安徳天皇慰霊祭 13:00~15:00 |
| 7月 27日 | 愛宕大権現夏祭り子供納涼会 15:00~18:00 |
| 9月 秋分の日 | 愛宕大権現秋祭り「田井の子ども神相撲」奉納 12:00~ |
| 12月 24日 | 終い勝軍地蔵 14:00~ / 20:00~ |
| 12月 31日 | 年越し・除夜の鐘つき 23:45~ |

写仏会 * 写経会

写仏会 第3水曜 午前10時~(2,000円)
写経会 第2木曜 午後1時~(1,000円)

椅子席。どちらも道具なしではじめられません。気軽にお越しください。

お問合せ:六萬寺 087-845-7233



〒761-0121 高松市牟礼町牟礼1450
ことでん六万寺駅より徒歩10分
駐車場5台(イベント時30台)

編集後記

六萬寺だより第1号発行にあたりまして保存会会員の皆さま、殊に役員の方々に多様な御力添えを賜りましたこと厚く御礼申し上げます。六萬寺は郷土の誇る古刹でありますが、時代の移り変わりの中で現在では高松市内においても六萬寺のご存知ないという方も大勢いらっしゃると思います。全国的にも寺院の存続が難しくなりつつある昨今、六萬寺も大変厳しい状況にあります。寺が残ってゆくためには支えてくださる方々にお力をお借りするばかりではなく、地域に必要とされる寺づくりをしてゆかなければならないと痛感しております。そもそも全ての寺の成り立ちはその土地に暮らす人々の拠所となるものでした。六萬寺が創建され多くの人々に求められた時代、その心を目指して。まずは六萬寺を知っていただくことがこの六萬寺だよりの第一歩になればと願います。

事務局次長 木次妙寿